

【目次案3】

受入テスト計画書

1. 目的
2. 業務試行の範囲と対象システム
3. スケジュール
4. 連絡体制
5. 実施環境

※ガイドライン本文記載のシステム受入支援プロセス、ソフトウェア受入支援プロセスの目的転記可
(必要に応じて具体的に記載も可)

※受入確認として発注者側で確認すべき内容(したい内容)を記載。
その際、これまでの試験結果で確認できている内容と照らし合わせ、対象を選定することになる。
(調達要件として提示していれば転記可)

受入テスト結果報告書

1. 概要
1.1 報告概要
1.2 報告範囲
2. 詳細
2.1 スケジュール結果
2.2 業務試行結果
2.3 考察